学校番号	1006

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「国語表現」（大修館）						
副教材等	「国語表現　基礎練習ノート」（大修館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・わかりやすく読みやすい、整った文章を書く力を身につけましょう。
・文を書くための基礎基本を身につけるために、仮名遣い、送り仮名、漢字の使い分けを意識しましょう。
・対面やグループワークを通して、「話す・聞く」といったコミュニケーションのための力を養いましょう。
・定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身につける。
・論理的に考える力、豊かに想像する力を身につける。
・自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
・言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉の特徴や使い方を理解し、生涯にわたる社会生活に必要な国語について、適切に扱っている。	「話すこと・聞くこと」の領域において、他者とのかかわりの中で自分の思いや考えを広めたり深めたりするとともに、「書くこと」の領域において、効果的に伝わるよう工夫している。	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、考えたり共感したり想像したりする力を伸ばそうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	言葉と出会う ［教材］ 教科書・副教材（基礎練習ノート） 「言葉と表記」 「整った文を書く」 「表現への扉①」	a：国語における言葉の成り立ちや表現の特色を理解する。 b[書]：主述の関係、副詞の呼応、文末表現の統一、話し言葉と書き言葉の違いなどに注意して、読み手にわかりやすい文を書くことができる。 c：適切な表現の仕方で書こうとしている。	定期考査 基礎練習ノート	定期考査 基礎練習ノート	基礎練習ノート
	伝える、伝え合う ［教材］ 教科書・副教材（基礎練習ノート）・ワークシート 「自己紹介ゲーム」 「言葉のストレッチ体操」 「絵や写真を見て書く」 「表現への扉②」	a：説明の順序や5W1H について理解をする。 b[話／聞]：聞き手は、話し手が話しやすい聞き方をする。話し手は、話すことの順序を考えて、わかりやすく話す。 c：相手に伝えることを意識し、コミュニケーションの楽しさを感じる。	定期考査 基礎練習ノート	定期考査 基礎練習ノート ワークシート	基礎練習ノート ワークシート 発表 振り返りシート
	表現を楽しむ ［教材］ 教科書・ワークシート 「言葉で遊ぶ」	a：言葉遊びのルールや仕組みを理解する。 b[書]：創作のルールに従い、作品として仕上げる。 c：友人等の作品や言葉で遊ぶことに関心を持つ。	ワークシート	作品	ワークシート 相互評価シート 振り返りシート
2学期	言葉と出会う ［教材］ 教科書・副教材（基礎練習ノート） 「相手に応じた言葉遣い」 「わかりやすい文を書く」 「文のつなぎ方」	a：国語における言葉の成り立ちや表現の特色を理解する。 b[書]：敬語、句読点の打ち方、接続表現などに注意して、読み手にわかりやすい文を書くことができる。 c：適切な表現の仕方で書こうとしている。	定期考査 基礎練習ノート	定期考査 基礎練習ノート	基礎練習ノート ワークシート 振り返りシート
	表現を楽しむ ［教材］ 教科書・ワークシート 「無人島で生き残れ」	a：適切な言葉を選んで使用し、説明の順序を理解する。 b[話／聞]：自分の考えを相手が明確に理解できるよう筋道立てて述べるとともに、他者の発言を受け、よりよい結論を導く。 c：意欲的にグループワークに参加し、他の意見との共通点や妥協点を探ろうとしている。	ワークシート	ワークシート 発表	ワークシート 発表 相互評価シート 振り返りシート
	基礎力強化 ［教材］ 副教材（基礎練習ノート）・ワークシート 「仮名使いの決まり」 「送り仮名の付け方」 「同音異義語」「異字同訓」 「間違えやすい漢字」	a：国語における言葉の成り立ちや表記の特色を理解する。 b[書]：表記、言葉遣いに注意して書くことができる。 c：適切な表記の仕方で書こうとしている。	定期考査 基礎練習ノート	定期考査 基礎練習ノート ワークシート	基礎練習ノート ワークシート

	メディアを駆使する ［教材］ 教科書・副教材（基礎練習ノート）・ワークシート 「通信文を書き分ける」 「表現への扉⑤」	a：通信文における形式や時候の挨拶を理解する。 b[書]：体裁や表現の仕方に注意して、相手に効果的に伝わるよう表現を工夫して書くことができる。 c：通信文の特徴をふまえ、工夫して書こうとしている。	定期考査 基礎練習ノート	定期考査 基礎練習ノート ワークシート	基礎練習ノート ワークシート 振り返りシート
3学期	基礎力強化 ［教材］ 副教材（基礎練習ノート）・ワークシート 「四字熟語」「慣用句」 「敬語の分類と使い分け」	a：国語における言葉の成り立ちや表記の特色を理解する。 b[書]：表記、言葉遣いに注意して書くことができる。 c：適切な表記の仕方で書こうとしている。	定期考査 基礎練習ノート	定期考査 基礎練習ノート ワークシート	基礎練習ノート ワークシート 振り返りシート
	表現を楽しむ ［教材］ 教科書・ワークシート 「『わが町自慢』のパンフレット作り」	a：表現の効果を理解する。 b[書]：読み手を意識し、素材を適切に編集したり、情報を収集したりしている。 c：読み手を引きつけるようなパンフレットを作ろうとしている。	ワークシート	作品	ワークシート 相互評価シート 振り返りシート
	読書のひろば ［教材］ 教科書・ワークシート 「図書館をもっと身近に」 「ブックガイド」 「読書への誘い」	a：NDC について知り、図書館で本を探す際の手立てにできる。 b[話／聞]：意図が伝わるよう適切な語句や文体を選び、表現技法などを効果的に用いている。 c：生涯にわたって読書に親しむための土台を築こうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 発表 相互評価シート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　４５　）時間

・読むこと　…　（　５　）時間